

2023年5月11日

各位

会社名 株式会社 坪田ラボ  
代表者名 代表取締役社長 坪田 一男  
(コード番号：4890 東証グロース市場)  
問合せ先 執行役員管理本部長 清水 貴也  
(TEL 03-6384-2866)

**第5回日本近視学会総会において、7演題を発表**

当社代表取締役 CEO 坪田一男および関連する研究チームは、2023年5月13日（土）および14日（日）に九州大学で開催される第5回日本近視学会総会において7題の演題発表を行います。

日本近視学会は、近視および病的近視の発症機序や治療に対する学術研究を推進し、近視による失明予防を進めている、医師、視能訓練士等400名程度、15社の賛助会員（2023年3月31日時点）を擁する組織です。

学会名	第5回日本近視学会総会
URL	<a href="https://www.congre.co.jp/myopia2023/html/kaisai/kaisai.html">https://www.congre.co.jp/myopia2023/html/kaisai/kaisai.html</a>
会期	(現地開催) 2023年5月13日(土)～14日(日) (オンデマンド配信期間) 2023年5月24日(水)正午～6月20日(火)正午
会場	九州大学医学部百年講堂

今回発表する演題および発表者は以下の通りです。

- 5月13日(土)
  - 「ツニカマイシン点眼による新たな近視誘導法の確立」 栗原 俊英
  - 「ビスフェノールAは強膜小胞体ストレスを介して近視を誘導する」 池田 真一
  - 「OPN5を介したバイオレットライトによる網膜における近視抑制因子EGR1発現増加」 丁 憲煜
  - 「近視における強膜コラーゲンリモデリングの量的評価」 楊 雅静
  - 「Thrombospondin-1 mediates scleral remodeling of mice eyes」 陳 俊翰
  - 「脈絡膜マクロファージ欠損によりマウスの近視が誘導される」 侯 靖
- 5月14日(日)
  - 「東京都内における屋内外のバイオレットライトの定量的評価」 坪田 一男

今回の発表について、坪田一男は以下のようにコメントしております。

「近視は、失明の主要因であり、有病率の増加は世界で大きな社会問題となっています。坪田ラボおよび協力関係にある研究機関のグループは、こうした社会課題の解決を目指し、様々なアプローチにより、近視の予防、進行抑制の研究開発を行っています。今年の日本近視学会総会においては、こうした、私たちの研究グループから7つの研究成果を発表し、最先端の研究開発について紹介します。本総会は、近視に関する最新の情報交換と会員相互の研鑽の場であるとともに、当社にとっては新たなシーズの発掘へのヒントに巡り会える貴重な機会と考えています。」

以上